おおわし

新潟市立大鷲小学校 住所　新潟市南区東笠巻 1202
電話　025-362-5431 ファックス 025-362-5554
E-mail
e607owashi01@city-niigata.ed.jp
ホームページ
http://www.owashi.niigata-city.ed.jp/

「一生懸命」を支えるもの

校長　　菅原　知昭

５月２３日は、晴天のもと、大鷲小学校の大運動会を開催することができました。前日までの雨に悩まされましたが、教職員、卒業生で力を合わせて水取りをして、当日の開催にたどり着くことができました。当たり前のように手伝ってくれた中学生の皆さんや、教職員を応援してくれた子どもたちの姿に、大鷲小の、大鷲地区のあたたかさを感じました。運動会前の草取りをはじめ、多くの保護者の皆様、地域の皆様からご協力いただき開催できた運動会です。本当にありがとうございました。

さて、今年度の運動会は、最後の結果発表まで赤組、白組どちらが勝つかわからない、緊張感と盛り上がりのある会となりました。結果は、白組がＷ優勝。白組の子どもたちは大声で「やったー！」と大喜び。赤組は、白組に拍手を送りながらも、悔しくて涙を流す子どもの姿も。それくらい、運動会の競技、応援の優勝に向けて、子どもたちは一生懸命になっていたのです。練習の時から様子を見てきましたが、間違いなく当日の一生懸命さは、今までの一生懸命さ以上のものがありました。

私は、子どもたちの運動会での一生懸命さを支えたものが２つあると感じました。１つ目は、当日までの子どもたちの取組です。当日までの練習に対して、子どもたちがひたむきに取り組んでいる様子を何度も目にしました。運動会当日で、努力の成果を存分に発揮したいという思いがあったのだろうと感じました。

２つ目は、運動会当日の雰囲気です。一生懸命に競技と向き合ったり、大声で応援してくれたりする子どもたちの姿を目にする。そのような仲間の姿に影響を受け、今まで以上に一生懸命に取り組んでみようと思う。このようなことが多くのこどもたちの中で起こり、一生懸命を支える好循環が生まれたのではないかと思います。私たちは互いの姿（＝環境）に影響を受け合っています。子どもたちは互いの姿に影響を受けながら、一生懸命を支える雰囲気（＝環境）を自分たちでつくり上げたのです。今回の経験をこれからの学校生活の中でも大切にしていくことで、楽しさや笑顔、安心が増えることと思います。

子どもたちを支えてくださった保護者の皆様は、ここまで頑張ってきた子どもたちの姿に、たくさんの成長や喜びを感じられたのではないでしょうか。お子さんの気持ちを聴くと共に、お子さんに、おうちの方が何を感じていたのかも伝えてみてください。互いの思いを聴き合う、そんな運動会になっていったらと願っています。